

平成30年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	30 公園・緑地 一公園を増やし、緑地の保全に努めますー		
重点プロジェクト		元気・健康づくりプロジェクト 美しくにぎわいのあるまちプロジェクト		
主管課	都市政策部 公園緑地課	評価責任者	櫻井 進一	
		評価日	令和元年5月29日	
関連課	都市計画課			
目標	市民が親しみを持って快適に利用できる公園の配置・整備を計画的に進めるとともに、公園等愛護会をはじめとした市民団体やボランティアと市の協働体制を強化し、公園・緑地の適正な維持管理を行います。			
施策目標の実現に向けた取組	<p>(1) 公園・緑地の整備 ○「ふじみ野市緑の基本計画」に基づき、地域バランスに配慮した公園の整備と市街地の緑化を推進し、緑のネットワーク化を図ります。 ○公園に設置されている遊具などの安全点検を実施し、計画的に改修を行います。</p> <p>(2) 公園・緑地の維持管理 ○地域住民による公園の管理を進めるために、公園利用を促進するルールづくりや公園等愛護会をはじめとした市民団体・ボランティアの維持管理活動の周知などを通して、担い手の育成を行います。</p>			

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策 目 標	指標 1	指標名	1人当たりの公園等面積					
		説明	公園面積は開発に伴う公園・緑地の採納で微増であり、市の人口が年々増加しているため実績としてはほぼ横ばいです。					
		単位	m ² /人					
	成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	3.60	3.90	4.20	4.50	5.00	5.00
		実績値	3.10					
	指標 2	指標名	公園のリニューアル箇所数					
		説明	大井・苗間区画整理記念公園と富士見台公園の更新を行い、地域に合わせた整備を行いました。					
		単位	箇所					
	成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	4	6	8	10	12	14
		実績値	6					
	指標 3	指標名						
		説明						
		単位						
成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							
指標 4	指標名							
	説明							
	単位							
成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							
指標 5	指標名							
	説明							
	単位							
成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							

3. 施策への投入コスト

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	事務事業費	931,564	531,314				
	人件費	39,670	39,670				
収入	特定財源	716,507	303,497				
	一般財源	254,727	267,487				

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	公園・緑地の整備	運動公園、第2運動公園の整備を行い、市民の健康増進への意欲を高められるよう魅力ある施設整備を進める。	運動公園はフットサルコートがオープンし、3人制バスケットボール、練習ボードを無料エリアとし、好評を得ています。運動公園拡張部及び第2運動公園の整備が完了することにより、1人当りの公園等面積の増が見込まれます。	公園管理事業 公園新設事業
取組②	公園・緑地の整備	公園遊具の更新について、職員や事業者で安全点検を実施し、適正な公園の配置・整備を進めます。	安全点検結果により、遊具間の安全を確保し、撤去・新設を行い、市民が安心して利用できるよう整備をしました。大井・苗間区画整理記念公園、富士見台公園の整備を実施し、地域の意見を反映した公園整備を行いました。	公園管理事業 公園新設事業
取組③	公園・緑地の維持管理	公園・緑地の清掃や花壇等の手入れ等を行うことを目的とした愛護会等の団体の確保に努め、地域の活性化、緑化推進を進めると同時に、人材育成を行います。	愛護会活動の一つとして、花苗の提供を行い、市民と一緒に緑化活動を実施しました。また、活動内容の周知や人材確保の手法について、意見交換を行い、実施に向けて検討しています。	公園管理事業 緑化推進事業
取組④				
取組⑤				

5. 評価

評価	
指標の達成状況	現在、運動公園整備については拡張部公園整備を予定しております。旧福岡高等学校跡地の第2運動公園も令和元年10月オープンを目標に整備を進めているところです。
おおむね順調	公園更新計画は、今年度、福岡中央公園を予定しておりますが、その他の公園についても遊具等の老朽化が進み、更新時期を迎えていることなどから改修計画や長寿命化の方策が必要となっております。
行政資源の活用	公園・緑地の維持管理を行うにあたり、業務委託の実施とは別に、公園・緑地の清掃等を目的とした愛護会等の活動を補助するために、活動の周知、人材の確保を募るための場の構築について検討しているところです。
おおむね適切	1人当りの公園等面積は、開発に伴う公園・緑地の採納により微増であります。第2運動公園が令和元年度末、運動公園拡張部が令和2年度末に整備が終了することにより、面積増が見込まれることとなります。
取組の有効性	生産緑地につきましては、法改正による面積要件の緩和等の周知を図り、更なる生産緑地の確保も見込まれるため、関係機関との連携を進めているところです。
おおむね有効	
施策の成果	
効果が得られている	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	公園管理事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト	美しくにぎわいのあるまちプロジェクト			
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	30 公園・緑地 一公園を増やし、緑地の保全に努めますー		
予算費目	一般会計 08土木費 04都市計画費 04公園費			
所管部課	都市政策部 公園緑地課	評価責任者	北澤 豊	
事務事業期間	昭和31年～	評価日	平成31年4月1日	
個別計画 根拠法令・条例等	都市公園法、ふじみ野市都市公園条例			
事務事業の内容	事務事業の目的	市民だれもが安心して、安全にくつろげる憩いの場である公園を良好な状態に保つべき、維持管理を推進する。		
	事務事業の経緯	市内136箇所の公園の維持管理を実施している。		
	事務事業の概要	市内の公園の維持管理（136箇所） 都市公園法等に基づく許認可 愛護会による地域の公園管理の支援 維持管理のため業務委託の実施 公園整備工事・更新工事の実施		
	平成30年度の主な取組	市内公園136箇所の維持管理を実施するとともに、内田児童公園の用地取得を行った。 富士見台公園及び大井・苗間区画整理記念公園の更新工事を行った。 また、ふじみ野市運動公園の3バイ3バスケットコート、フットサルコート、拡張部の外構及び調整池の建設を行った。		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	2.40	2.50	
		人件費	19,538	20,240	
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	
		人件費	0	0	
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	
		人件費	0	0	
人件費計		19,538	20,240	20,240	
事業費	報酬	0	0	0	
	賃金	0	0	0	
	需用費	25,321	28,599	26,670	
	委託料	124,744	106,150	102,994	
	使用料及び賃借料	9,237	7,800	5,108	
	工事請負費	288,193	360,935	118,640	
	負担金、補助及び交付金	817	476	137	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	139,296	152,567	3,549	
支出合計		607,147	676,767	277,338	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	20,000	15,000
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	463	503	430
		分担金・負担金	293	311	300
		地方債	352,700	285,500	13,500
		基金	46,685	189,021	77,154
		その他	39,202	16,050	150
一般財源		167,804	165,382	170,804	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		1,473	1,448	1,486	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	市内公園の維持管理面積		
	説明	市が管理する都市公園の面積		
活動	単位	㎡		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	209,217	209,687	248,713
	実績値	208,987	209,029	
指標 2	指標名	公園のリニューアル箇所数		
	説明	令和5年度までにリニューアルする公園の数		
活動	単位	箇所		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	2	4	6
	実績値	4	6	
指標 3	指標名	1人当たりの公園等面積		
	説明	市民1人当たりの公園等の面積 ※公園等・・・公園+緑地（緑地管理事業と同一指標）		
活動	単位	㎡		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	0.00	3.60	3.90
	実績値	0.00	3.10	

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>安全基準を遵守し、点検・修繕・樹木剪定などの維持管理を適切に行い、良好な公園環境の整備に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊具撤去数 6件（平成30年度実績） ・遊具設置数 3件（平成30年度実績） ・更新工事件数 2件（平成30年度実績） <ul style="list-style-type: none"> 富士見台公園更新整備工事 大井・苗間区画整理記念公園更新整備工事 ・公園利用申請件数 143件（平成30年度実績） <ul style="list-style-type: none"> 市主催、共催行事（七夕祭り、大井祭り等） 39件 自治組織等（地区祭り、防災訓練等） 34件 一般利用（イベント、フリーマーケット等） 70件 ・公園愛護会数 37団体（平成30年度末現在） <ul style="list-style-type: none"> 公園等愛護会連絡調整会議開催 1回（平成31年3月20日） ※緑地愛護会と一体の調整会議 ・ふじみ野市運動公園再整備 <ul style="list-style-type: none"> 3バイ3バスケットコート及びフットサルコート工事 平成31年3月完了 拡張部調整池整備工事 平成31年3月完了 <p>課題としては、限られた財源の中で計画的かつ効率的に更新整備を実施するため、公園施設長寿命化計画の策定が必要である。また、公園等の面積を増やす方を検討する必要がある。</p>
------------------	---

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	市全体として公園施設が老朽化しており、更新整備や大規模修繕が必要な状況にある。全市民に安心安全で憩いの場として集える公園を提供していくことを目指し、限られた財源の中で、安全基準に適合していない公園の再整備を優先順位を付けて計画的に進めていく。
中長期的方向性	
継続	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	有料公園施設等管理運営事業		前年度の方向性
			継続
重点プロジェクト	元気・健康づくりプロジェクト		
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～	
	施策	30 公園・緑地 一公園を増やし、緑地の保全に努めますー	
予算費目	一般会計 08土木費 04都市計画費 04公園費		
所管部課	都市政策部 公園緑地課	評価責任者	北澤 豊
事務事業期間	平成24年～	評価日	平成31年4月1日
個別計画 根拠法令・条例等	都市公園法、ふじみ野市都市公園条例、ふじみ野市荒川第2運動公園条例、ふじみ野市びん沼サッカー場条例		
事務事業の内容	事務事業の目的	スポーツの振興を図り、もって市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする。また、指定管理者制度の導入により施設の利用効率の向上を図る。	
	事務事業の経緯	平成24年度から指定管理者において管理運営事業を実施する。	
	事務事業の概要	平成24年度からふじみ野市運動公園、ふじみ野市第2運動公園、荒川運動公園、荒川第2運動公園、びん沼サッカー場の有料運動公園施設等の管理運営を指定管理者が一括して行う。	
	平成30年度の主な取組	指定管理者と連携し、ふじみ野市運動公園をはじめとする有料公園施設等の管理・運営を実施した。平成30年度にふじみ野市第2運動公園の体育館、武道館がオープンしたため、この施設の管理・運営も既存の指定管理業務に追加をした。	

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.60	0.50	0.50
		人件費	4,885	4,048	4,048
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
人件費計		4,885	4,048	4,048	
事業費	報酬	0	0	0	
	賃金	0	0	0	
	需用費	2,019	1,024	1,200	
	委託料	22,175	43,887	52,060	
	使用料及び賃借料	2,775	2,460	2,461	
	工事請負費	5,616	4,369	0	
	負担金、補助及び交付金	16	16	16	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	3,311	82	3,879	
支出合計		40,796	55,885	63,664	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	48	72	96
		分担金・負担金	143	184	152
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		40,605	55,629	63,416	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		356	487	552	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	ふじみ野市運動公園野球場利用率		
	説明	年間利用可能コマ数に占める利用コマ数の割合		
活動	単位	%		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	40.00	40.00	40.00
	実績値	40.20	43.20	
指標 2	指標名	ふじみ野市荒川運動公園利用率		
	説明	年間利用可能コマ数に占める利用コマ数の割合		
活動	単位	%		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	30.00	30.00	30.00
	実績値	18.90	18.60	
指標 3	指標名	ふじみ野市荒川第2運動公園利用率		
	説明	年間利用可能コマ数に占める利用コマ数の割合		
活動	単位	%		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	30.00	30.00	30.00
	実績値	18.90	16.10	

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>指定管理者による管理運営業務により、有料公園施設等の利用向上を図っている。このことにより、指定管理者と利用者とのコミュニケーションも密になり、細かな要望を取り入れた事業を展開できるようになった。</p> <p>また、指定管理者と密に連絡と取り合い、修繕箇所を早期に発見し修繕を実施した。</p> <p>(平成30年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用率 <ul style="list-style-type: none"> ふじみ野市運動公園 <ul style="list-style-type: none"> 野球場 43.2% テニスコート 58.2% ふじみ野市第2運動公園 <ul style="list-style-type: none"> アリーナ 54.9% 卓球場 15.4% 剣道場 6.7% 柔道場 13.7% 荒川運動公園 18.6% 荒川第2運動公園 16.1% びん沼サッカー場 29.5% ・修繕箇所 15箇所（市：2箇所、指定管理者：13箇所）

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	「元気・健康都市宣言」により市民の健康増進への意識が高まっており、市民の運動施設への要求も高くなってきている。このような状況の中で、指定管理者制度の導入することによって、より細かいサービスの提供が行われている。
中長期的方向性	
継続	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	公園新設事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト	美しくにぎわいのあるまちプロジェクト			
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	30 公園・緑地 一公園を増やし、緑地の保全に努めます		
予算費目	一般会計 08土木費 04都市計画費 04公園費			
所管部課	都市政策部 公園緑地課	評価責任者	北澤 豊	
事務事業期間	平成27年～令和元年	評価日	平成31年4月1日	
個別計画 根拠法令・条例等	都市公園法、ふじみ野市都市公園条例			
事務事業の内容	事務事業の目的	旧大井教職員住宅跡地の活用 旧福岡高校の跡地の活用 旧上福岡学校給食センター跡地の活用		
	事務事業の経緯	平成27年度から旧大井教職員住宅跡地の整備、平成28年度から旧福岡高校跡地の整備、平成30年度に旧上福岡学校給食センター跡地の整備を実施。		
	事務事業の概要	旧大井教職員住宅跡地、旧福岡高校跡地及び旧上福岡学校給食センター跡地を公園として整備する。		
	平成30年度の主な取組	平成29年度に引き続き、旧福岡高校跡地の運動公園整備を行った。また、旧上福岡学校給食センター跡地の公園整備を行った。		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	1.00	1.20	1.20
		人件費	8,141	9,715	9,715
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
人件費計		8,141	9,715	9,715	
事業費	報酬	0	0	0	
	賃金	0	0	0	
	需用費	0	0	0	
	委託料	38,632	6,588	7,860	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	895,604	151,049	142,560	
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	0	0	0	
支出合計		942,377	167,352	160,135	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	768,200	149,600	142,800
		基金	38,170	8,037	7,620
		その他	0	0	0
一般財源		136,007	9,715	9,715	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		1,194	85	85	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	苗間みほの公園（旧大井教職員住宅跡地）整備における進捗率		
	説明	苗間みほの公園を整備するための事業の進捗率（平成29年度完成）		
活動	単位	%		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	100	100	100
	実績値	100	100	
指標 2	指標名	ふじみ野市第2運動公園（旧福岡高校跡地）整備における進捗率		
	説明	ふじみ野市第2運動公園を整備するための事業の進捗率（令和元年度完成予定）		
活動	単位	0		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	60	80	100
	実績値	60	80	
指標 3	指標名	コミュニティ公園（旧上福岡学校給食センター跡地）整備における進捗率		
	説明	コミュニティ公園を整備するための事業の進捗率（平成30年度完成）		
活動	単位	%		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	0	100	100
	実績値	0	100	

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>苗間みほの公園が位置する地区は恒久的に存在する公園の整備が求められていたため、これを実現することができた。</p> <p>旧福岡高校跡地は、市民の健康増進への意欲の高まりから、運動施設の整備が求められており、令和元年度中の完成を目指し工事を進めている。</p> <p>コミュニティ公園は市役所庁舎整備に伴い上野台公園が廃止されたため、旧上福岡学校給食センター跡地に代替の公園として平成30年度に整備された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふじみ野市第2運動公園 トイレ等整備工事 平成31年2月完了 ・コミュニティ公園 コミュニティ公園整備工事 平成31年3月完了
------------------	--

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	運動施設拡充に対する市民の関心は高いため、引き続きふじみ野市第2運動公園の整備を進めていく。
中長期的方向性	
継続	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	緑地管理事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト				
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	30 公園・緑地 一公園を増やし、緑地の保全に努めますー		
予算費目	一般会計 08土木費 04都市計画費 05緑化推進費			
所管部課	都市政策部 公園緑地課	評価責任者	北澤 豊	
事務事業期間	昭和60年～	評価日	平成31年4月1日	
個別計画 根拠法令・条例等	都市緑地法、ふじみ野市みどりの条例、ふじみ野市緑の基本計画			
事務事業の内容	事務事業の目的	大井弁天の森をはじめとする緑地の計画的な維持管理及び新たな緑地空間の創出。		
	事務事業の経緯	旧上福岡市及び旧大井町で策定されていた緑の基本計画に基づき、関係法令等により緑地の維持管理を実施してきており、合併後の平成24年度にふじみ野市みどりの基本計画を策定し、将来にわたる緑の保全・管理を実施する。		
	事務事業の概要	現存する豊かな自然を保全しつつ、都市と自然の共生を図り、生活にやさしい緑地空間を創出するため、緑地の保全や緑化を推進する。		
	平成30年度の主な取組	市内にある緑地の維持管理を適正に行った。 大井弁天の森特別緑地保全地区の公有地化を進めた。		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.50	0.40	0.40
		人件費	4,071	3,238	3,238
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
人件費計		4,071	3,238	3,238	
事業費	報酬	0	0	0	
	賃金	0	0	0	
	需用費	849	705	893	
	委託料	14,989	14,589	13,416	
	使用料及び賃借料	1,253	1,179	1,137	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	31	31	61	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	47,310	48,372	47,809	
支出合計		68,502	68,113	66,554	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	13,000	13,500	15,431
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	23,400	24,300	27,700
		基金	9,683	9,429	3,164
		その他	0	0	0
一般財源		22,419	20,884	20,259	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		197	183	176	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	緑地管理事業		
	説明	市が管理する緑地の面積		
活動	単位	㎡		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	60,711	60,711	60,711
	実績値	60,711	60,711	
指標 2	指標名	1人当たりの公園等面積		
	説明	市民1人当たりの公園等の面積 ※公園等・・・公園＋緑地（公園管理事業と同一指標）		
活動	単位	㎡		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	0.00	3.60	3.90
	実績値	0.00	3.10	
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値			
	実績値			

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>緑地の維持管理については、定期的な樹木の剪定、伐採、草刈等を行い、良好な緑地環境の保全に努めた。また、緑地は老朽化した樹木が増加しているため、点検を行い、倒木、枝折れなどの恐れのある樹木に対し、早期の手入れを実施し、事故の未然防止対策を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑地愛護会数 7団体 公園等愛護会連絡調整会議開催 1回（平成31年3月20日） ※公園愛護会と一体の調整会議 ・ 大井弁天の森用地取得 平成27年度から実施しており実績は以下のとおり。 <p>平成27年度 1,678㎡（地権者1名） 平成28年度 1,770㎡（地権者2名） 平成29年度 1,469㎡（地権者3名） 平成30年度 1,746㎡（地権者2名）</p> <p>課題としては、限られた財源の中で公園等の面積を増やす方を検討する必要がある。</p>
------------------	---

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	良好な緑地を確保するためには定期的な維持管理が不可欠である。また、緑地は老朽化した樹木が増加しており事故のリスクが高まっていることから、点検を行い、早期の手入れが必要である。
中長期的方向性	
継続	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	緑化推進事業		前年度の方向性	改善
重点プロジェクト	美しくにぎわいのあるまちプロジェクト			
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	30 公園・緑地 一公園を増やし、緑地の保全に努めますー		
予算費目	一般会計 08土木費 04都市計画費 05緑化推進費			
所管部課	都市政策部 公園緑地課	評価責任者	北澤 豊	
事務事業期間	昭和49年～	評価日	平成31年4月1日	
個別計画 根拠法令・条例等	ふじみ野市みどりの条例			
事務事業の内容	事務事業の目的	市内に残されている緑の保全・保護と開発に伴う緑化の推進及び啓発。		
	事務事業の経緯	旧上福岡市では保存樹木の指定を旧大井町では保存樹木の指定と緑地保護地区の指定を実施してきたが、合併後はふじみ野市みどりの条例により事務事業を実施している。		
	事務事業の概要	ふじみ野市みどりの条例に基づき、市街地の中に残された屋敷林や一団の雑木林、貴重な樹木を計画的に保護・維持するために、緑地保護地区や保存樹木の指定を行い、管理協定を締結することにより、環境と共生するまちづくりを進める。		
	平成30年度の主な取組	緑地保護地区に指定された土地や保存樹木に指定された樹木の所有者に対し、管理料を交付し、既存の緑の保全を図った。		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.40	0.30	0.30
		人件費	3,256	2,429	2,429
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
人件費計		3,256	2,429	2,429	
事業費	報酬	0	0	0	
	賃金	0	0	0	
	需用費	16	16	16	
	委託料	0	0	0	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	481	462	482	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	222	210	366	
支出合計		3,975	3,117	3,293	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		3,975	3,117	3,293	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		35	27	29	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	緑地保護地区の指定		
	説明	緑地保護地区に指定されている土地の面積		
活動	単位	㎡		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	125,015	118,181	116,425
	実績値	118,181	116,425	
指標 2	指標名	保存樹木の指定		
	説明	保存樹木に指定されている樹木の本数		
活動	単位	本		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	156	143	142
	実績値	143	142	
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値			
	実績値			

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>緑地保護地区に指定された土地や保存樹木に指定された樹木の所有者に対し、管理料を交付し、既存の緑の保全を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生け垣設置奨励金 30,000円 ・ 緑地保護地区管理料交付金 223,714円 ・ 保存樹木管理料交付金 208,500円 <p>緑化の推進は住民ニーズも高いが、所有者の意向によるところが多い状況にある。緑地保護地区及び保存樹木については、所有者が維持管理を実施しているが、市からの管理料だけでは十分な管理ができていない状況にあるため、管理の方法や管理料といった制度そのものの見直しを検討する必要がある。また、近隣住民からの苦情により樹木が伐採されてしまったり、相続発生時に売却されてしまい、現況の把握が難しく、台帳の再整備も必要である。</p>
------------------	---

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
拡充	緑の基本計画における市民アンケートでも緑の質や量についての要望は高いことから、今後も緑化の推進は必要である。緑地保護地区及び保存樹木については所有者が維持管理をしており、維持管理も多額の費用がかかっていることから、所有者の負担を減らすためにも管理料を見直し、所有者に適切な維持管理をしてもらう必要がある。また、状況を把握するためにも新たな台帳の整備が必要である。
中長期的方向性	
拡充	